



平塚市自然環境評価書（生物編）

～西部丘陵地域の自然～



平成17年3月

 平塚市

はじめに

この『自然環境評価書（生物編）』は、私たちの「ふるさと」とも言うべき西部丘陵地域の自然環境の実態調査に基づき、将来へ引き継ぐ施策の基礎資料とするために刊行いたしました。

土屋地区や吉沢地区を中心とする平塚市の西部丘陵地域は、緑豊かな環境が維持されています。

この地は、オオタカやサシバの繁殖が確認されるなど、多様な生物を育み、里山のような風情を残す地域です。高台に登れば、北には丹沢山塊、西には富士山、南には湘南の海など、風光明媚な情景を満喫することが出来ます。一方、地域の保全に大切な役割を担ってきた農家の減少などにより、田畑や雑木林が荒廃しつつあるのも否めない事実です。祖先から連綿と受け継がれてきた豊かな自然環境を何とか市民共有の財産として後世に残し、伝えていくことが、私たちの使命であると考えております。

この地域の環境については、平成2年に神奈川県環境部が「地域環境評価書・大磯丘陵地域編」を発刊しています。しかし、刊行から十数年を経て状況が大きく変化していることから、今回、改めて生物に関する調査をしたものです。引き続き、景観や文化、地域の特徴など生物以外の項目についても調査し、学術的な観点から西部丘陵地域の重要性を総合的に評価してみたいと考えております。

最後になりましたが、今回の調査に御協力いただいた多くの関係者各位に対し、厚く御礼申し上げます。



平成 17 年 3 月

平塚市長 大藏律子

平塚市自然環境評価書（生物編）

◇◇◇目 次◇◇◇

はじめに

1. 自然環境評価の概要	3
1.1 神奈川県の中の平塚市	3
1.2 平塚市の緑の現況	4
1.3 調査地域の概況	5
2. 自然環境評価の流れ	7
2.1 自然環境評価の方針	7
2.2 自然環境評価に携わった人びと	9
3. 調査地域の区分	11
4. 調査の内容	13
4.1 場の調査	13
4.2 緑の質調査	13
4.3 生物の調査	14
5. 調査の結果	19
5.1 場の調査	19
5.2 緑の質調査	21
5.3 生物の調査	27
6. 評価	61
6.1 評価の流れ	61
6.2 評価の結果	65
7. まとめ	71
8. 地区別評価の結果	73
8.1 各地区の評点と評価	73
8.2 各地区の調査結果の詳細	79

おわりに

参考文献

謝 辞

